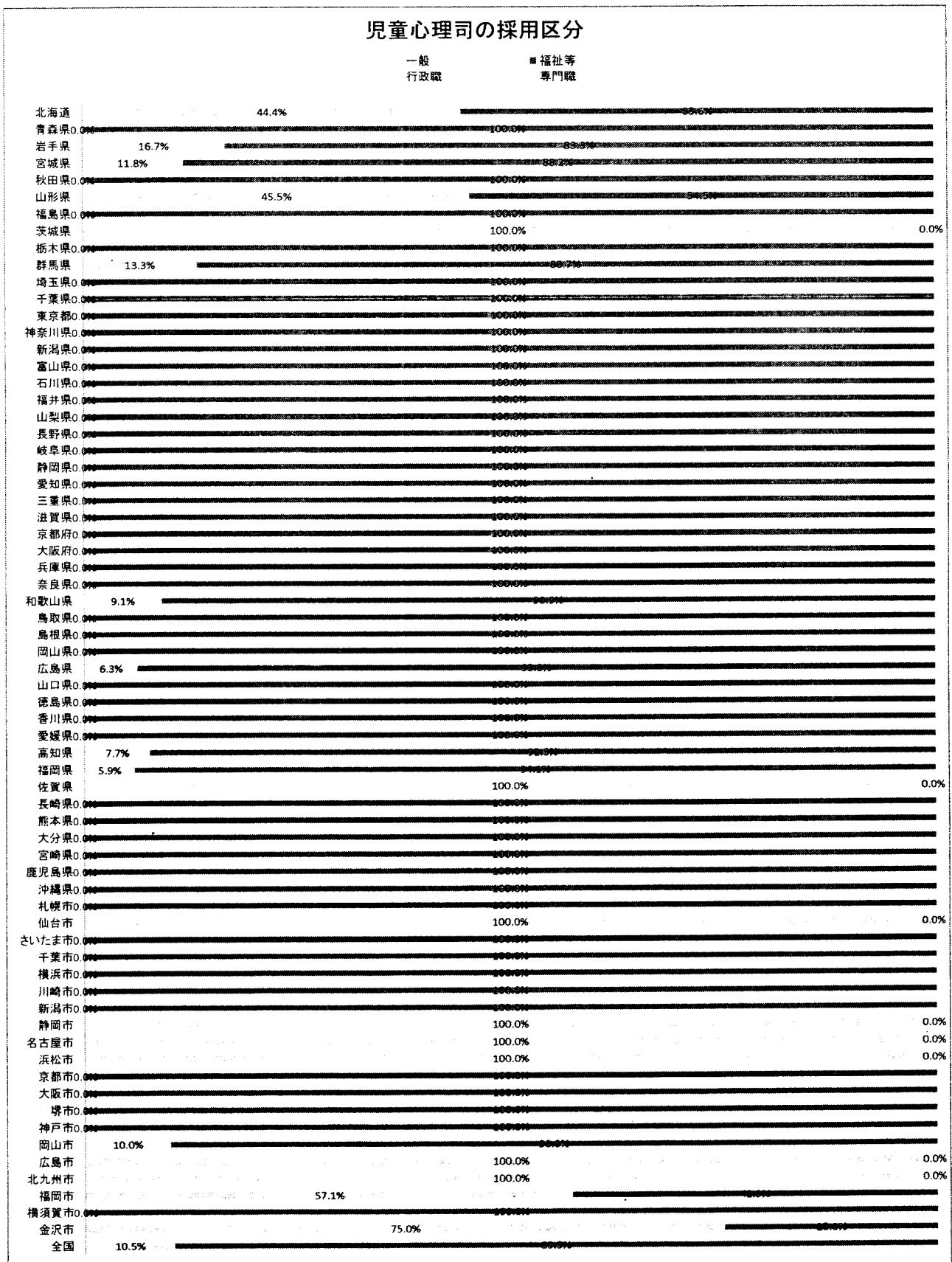


平成21年度 児童心理司の採用区分構成割合

○ 児童心理司においては、全国平均では福祉等専門職による採用が約90%となっている。



児童相談所における安全確認を行う際の 「時間ルール」の設定状況について

趣旨

- 平成19年1月の「児童相談所運営指針」の見直しにより、児童相談所に虐待通告がなされた際の安全確認を行う時間ルールについて「48時間以内とすることが望ましい」と定められるとともに、各自治体ごとに安全確認を行う際の所定時間を設定することとされた。

(参考)児童相談所運営指針(抄)

安全確認は、児童相談所職員又は児童相談所が依頼した者により、子どもを直接目視することにより行うことを基本とし、他の関係機関によって把握されている状況等を勘案し緊急性に乏しいと判断されるケースを除き、通告受理後、各自治体ごとに定めた所定時間内に実施することとする。当該所定時間は、各自治体ごとに、地域の実情に応じて設定することとするが、迅速な対応を確保する観点から、「48時間以内とする」ことが望ましい。

現状等

- 平成21年4月1日現在の「時間ルール」の設定状況は以下のとおり。

【設定自治体数】 67自治体(設定率100%)

【設定時間】 48時間以内:63自治体

24時間以内: 4自治体(群馬県、福井県、鳥取県、長崎県)

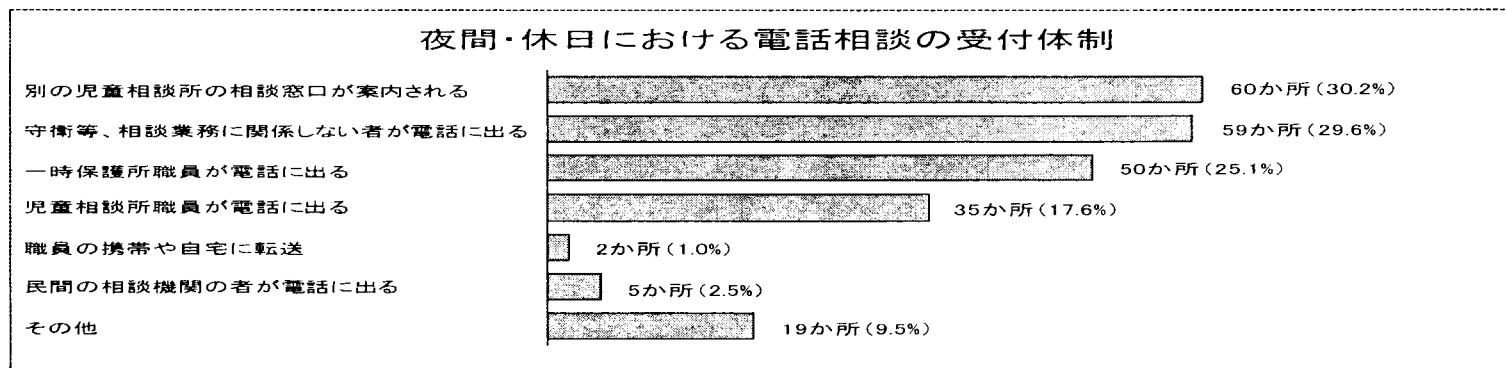
【厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課調べ】

児童相談所における夜間・休日の相談体制

- 児童虐待防止等の観点から、全国どこにいても、いつでも相談が可能な体制を整備するため、「子ども・子育て応援プラン」(平成16年12月決定)において、全ての都道府県・指定都市で児童相談所における夜間・休日の相談体制(電話対応)の整備を図ることが目標として掲げられた。
- 平成21年4月1日現在、全ての児童相談所において夜間・休日の相談体制の整備が図られている。
(全児童相談所数:199か所)具体的な対応方法は以下のとおり。

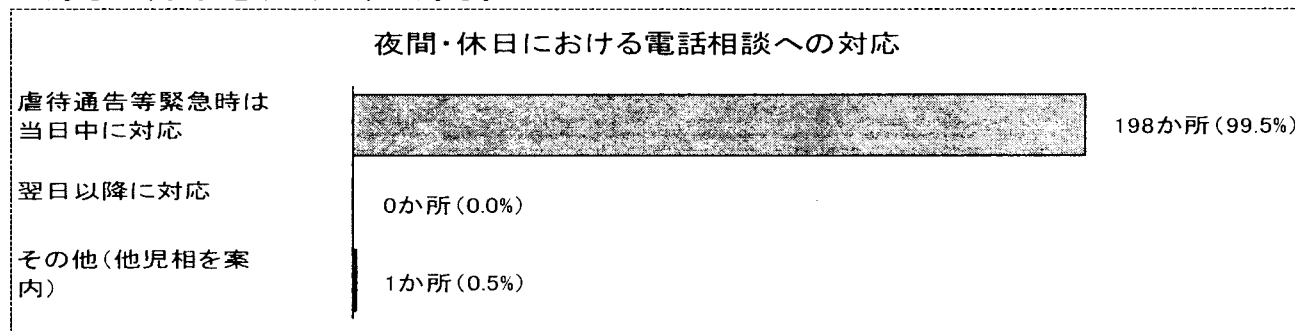
【電話相談の受付体制】

- ・ 電話に出る者については、「別の児童相談所の相談窓口が案内される」が30.2%と最も多く、次いで「守衛など相談業務に関連しない者」が29.6%であった。(複数回答)



【電話相談への対応】

- ・ 電話相談への対応は、おおむね当日中に対応。



一時保護施設等緊急整備計画

【趣旨】

- 虐待を受けた子どもの保護等が増加しているなどにより、定員を超過して保護している一時保護施設が見られることから、当該状況の改善のため、定員を超える状況にある一時保護施設を有する自治体に対し、平成21年度末までに定員不足を解消するための具体的な改善計画(一時保護施設等緊急整備計画)の策定を依頼。

【計画の概要】

1. 策定対象自治体

- 平成20年1月～12月末までの間に、一時保護施設の定員を超えて保護を行った施設のある自治体
- 策定対象自治体数 : 21自治体(児童相談所設置自治体の約3割)

2. 計画の策定状況

- 計画策定自治体 : 21自治体
- 計画の内容 : 主な定員の増員予定数は以下のとおり。(増員数には、管内市の指定都市への移行に伴う増を含む。)
[一時保護施設:25名、児童養護施設:373名、里親への委託:229名、
地域小規模児童養護施設:84名、乳児院:65名など]

3. 計画策定自治体への特例措置

- 計画策定自治体については、平成21年度中、以下の特例措置を講じる。
 - (1)ハード交付金の優先採択
 - ・ 計画に基づく自治体における施設整備については、優先的に取り扱う。
 - (2)児童養護施設等において認可定員超過による一時保護を容認し、必要な事務費についても支弁
 - ・ 最低基準に照らし、施設・設備に余裕がある場合は、認可定員を超えての一時保護委託を容認。
(対象施設:児童養護施設、乳児院、児童自立支援施設、障害児施設)

児童相談所における虐待対応のための協力医療機関との協力・連携状況

【趣旨】

○ 児童虐待に対する医療的ケアの重要性にかんがみ、「子ども・子育て応援プラン」(平成16年12月決定)において、全ての都道府県・指定都市で児童相談所における地域の医療機関との協力・連携体制の充実を図ることが目標として掲げられた。

【現状】

○ 平成21年4月1日現在、181か所(91.0%)の児童相談所において体制整備を行っている。

※ 全児童相談所数:199カ所
(平成21年4月1日現在)

| 自治体名 | 連携あり | 連携なし | |
|------|------|------|------|
| | | 予定あり | 予定なし |
| 北海道 | 8 | 0 | 0 |
| 青森県 | 1 | 5 | 0 |
| 岩手県 | 3 | 0 | 0 |
| 宮城県 | 3 | 0 | 0 |
| 秋田県 | 3 | 0 | 0 |
| 山形県 | 2 | 0 | 0 |
| 福島県 | 4 | 0 | 0 |
| 茨城県 | 3 | 0 | 0 |
| 栃木県 | 3 | 0 | 0 |
| 群馬県 | 3 | 0 | 0 |
| 埼玉県 | 6 | 0 | 3 |
| 千葉県 | 6 | 0 | 0 |
| 東京都 | 11 | 0 | 0 |
| 神奈川県 | 5 | 0 | 0 |
| 新潟県 | 5 | 0 | 0 |
| 富山県 | 2 | 0 | 0 |
| 石川県 | 2 | 0 | 0 |

| 自治体名 | 連携あり | 連携なし | |
|------|------|------|------|
| | | 予定あり | 予定なし |
| 福井県 | 2 | 0 | 0 |
| 山梨県 | 2 | 0 | 0 |
| 長野県 | 5 | 0 | 0 |
| 岐阜県 | 5 | 0 | 0 |
| 静岡県 | 4 | 0 | 0 |
| 愛知県 | 10 | 0 | 0 |
| 三重県 | 5 | 0 | 0 |
| 滋賀県 | 0 | 2 | 0 |
| 京都府 | 3 | 0 | 0 |
| 大阪府 | 6 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 5 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 0 | 2 | 0 |
| 和歌山県 | 2 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 3 | 0 | 0 |
| 島根県 | 4 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 3 | 0 | 0 |
| 広島県 | 3 | 0 | 0 |

| 自治体名 | 連携あり | 連携なし | |
|-------|------|------|------|
| | | 予定あり | 予定なし |
| 山口県 | 5 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 3 | 0 | 0 |
| 香川県 | 2 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 0 | 3 | 0 |
| 高知県 | 2 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 4 | 0 | 0 |
| 佐賀県 | 1 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 2 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 1 | 1 | 0 |
| 大分県 | 2 | 0 | 0 |
| 宮崎県 | 3 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 0 | 3 | 0 |
| 沖縄県 | 2 | 0 | 0 |
| 札幌市 | 0 | 1 | 0 |
| 仙台市 | 1 | 0 | 0 |
| さいたま市 | 1 | 0 | 0 |
| 千葉市 | 1 | 0 | 0 |

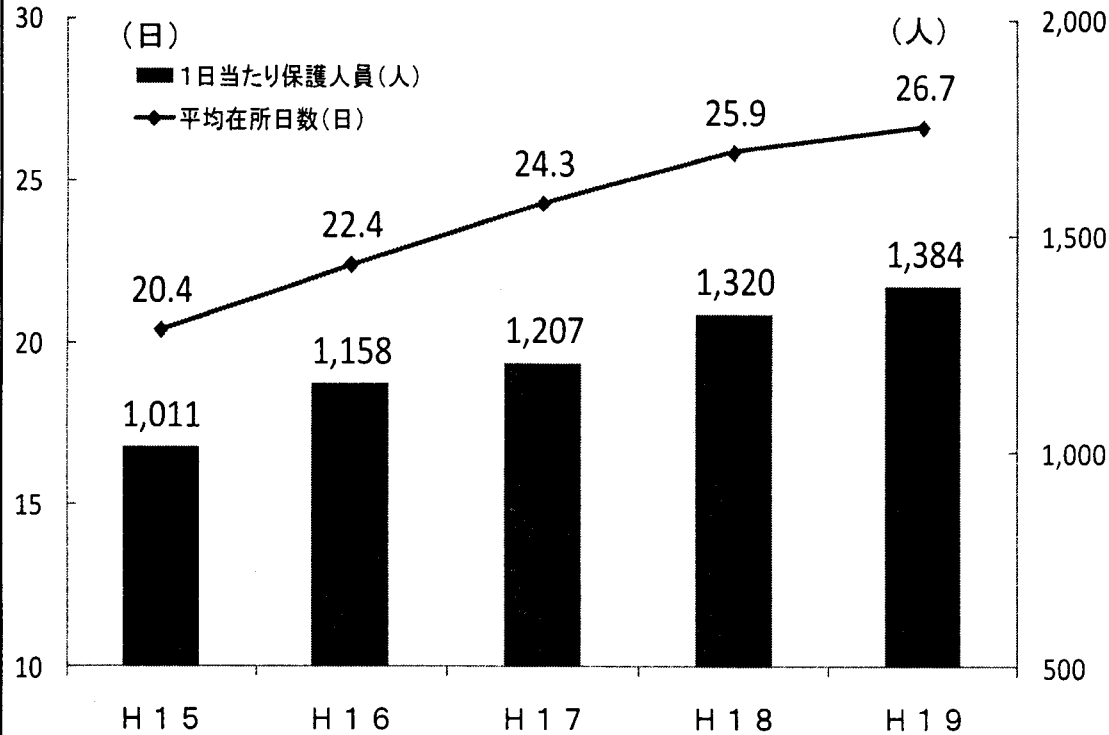
| 自治体名 | 連携あり | 連携なし | |
|------|------|------|------|
| | | 予定あり | 予定なし |
| 横浜市 | 4 | 0 | 0 |
| 川崎市 | 2 | 0 | 0 |
| 新潟市 | 1 | 0 | 0 |
| 静岡市 | 0 | 1 | 0 |
| 浜松市 | 1 | 0 | 0 |
| 名古屋市 | 1 | 0 | 0 |
| 京都市 | 1 | 0 | 0 |
| 大阪市 | 1 | 0 | 0 |
| 堺市 | 1 | 0 | 0 |
| 神戸市 | 1 | 0 | 0 |
| 岡山市 | 1 | 0 | 0 |
| 広島市 | 1 | 0 | 0 |
| 北九州市 | 1 | 0 | 0 |
| 福岡市 | 1 | 0 | 0 |
| 横須賀市 | 1 | 0 | 0 |
| 金沢市 | 1 | 0 | 0 |
| 合計 | 181 | 18 | 0 |

※ 「予定あり」とは、今後、医療機関との協力等を予定している児童相談所である。

一時保護所の現状について

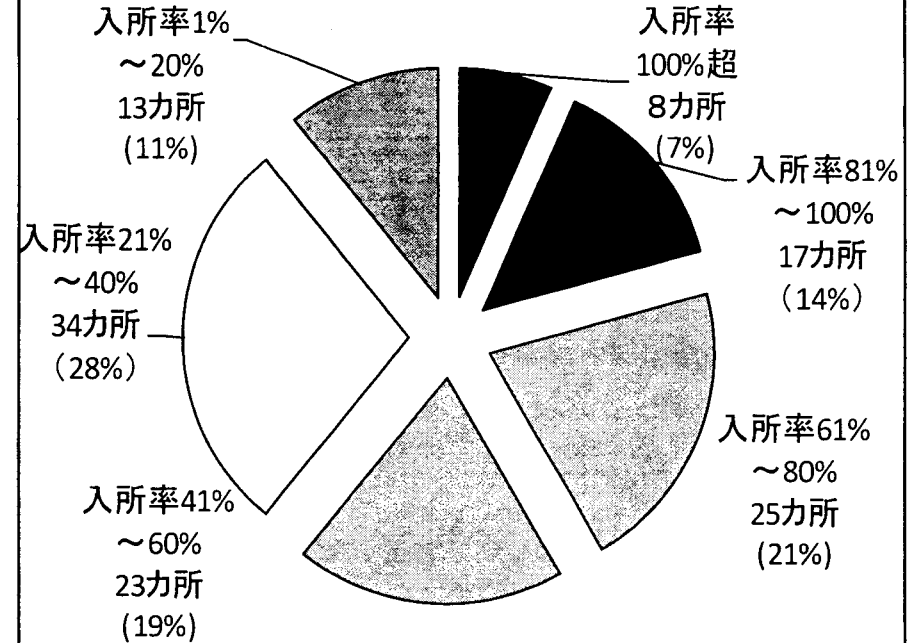
1日当たり保護人員及び平均在所日数

○ 保護人員、平均在所日数ともに増加傾向



年間平均入所率

○ 年間平均入所率は保護所により様々



※H20.1~12の間の一時保護所(120力所)の平均入所率

一時保護児童の受け入れ状況

○ 約3割の自治体において、定員を超えて一時保護を実施

【定員を超える状況にある一時保護所を有する自治体】 ※[]内は児童相談所設置自治体数に占める割合
 (18年) 23自治体[34.8%] → (19年) 21自治体[31.8%] → (20年) 21自治体[31.8%]

一時保護施設等緊急整備計画

【趣旨】

- 虐待を受けた子どもの保護等が増加しているなどにより、定員を超過して保護している一時保護施設が見られることから、当該状況の改善のため、定員を超える状況にある一時保護施設を有する自治体に対し、平成21年度末までに定員不足を解消するための具体的な改善計画(一時保護施設等緊急整備計画)の策定を依頼。

【計画の概要】

1. 策定対象自治体

- 平成20年1月～12月末までの間に、一時保護施設の定員を超過して保護を行った施設のある自治体
- 策定対象自治体数 : 21自治体(児童相談所設置自治体の約3割)

2. 計画の策定状況

- 計画策定自治体 : 21自治体
- 計画の内容 : 主な定員の増員予定数は以下のとおり。(増員数には、管内市の指定都市への移行に伴う増を含む。)
[一時保護施設:25名、児童養護施設:373名、里親への委託:229名、
地域小規模児童養護施設:84名、乳児院:65名など]

3. 計画策定自治体への特例措置

- 計画策定自治体については、平成21年度中、以下の特例措置を講じる。
 - (1)ハード交付金の優先採択
 - ・ 計画に基づく自治体における施設整備については、優先的に取り扱う。
 - (2)児童養護施設等において認可定員超過による一時保護を容認し、必要な事務費についても支弁
 - ・ 最低基準に照らし、施設・設備に余裕がある場合は、認可定員を超過の一時保護委託を容認。
(対象施設:児童養護施設、乳児院、児童自立支援施設、障害児施設)

個別対応のための環境改善

【趣旨】

- 一時保護中の子どもが安全で安心して過ごせる環境を整備するため、「子ども・子育て応援プラン」(平成16年12月決定)において、全ての都道府県・指定都市で虐待を受けた子どもと非行児童との混合処遇の状況の改善や非行児童に個別対応できる居室等の改善を行うことが目標として掲げられた。

【現状】

- 混合処遇の改善や、個別対応できる居室等を有する一時保護所の数:52か所(41.9%)

※ 全一時保護所数:124カ所
(平成21年4月1日現在)

| 自治体名 | 対応済 | 未対応 | |
|------|-----|-----|------|
| | | | 対応予定 |
| 北海道 | 0 | 8 | 3 |
| 青森県 | 0 | 1 | 0 |
| 岩手県 | 0 | 3 | 1 |
| 宮城県 | 0 | 1 | 0 |
| 秋田県 | 0 | 1 | 1 |
| 山形県 | 0 | 2 | 0 |
| 福島県 | 0 | 4 | 0 |
| 茨城県 | 0 | 1 | 1 |
| 栃木県 | 0 | 1 | 1 |
| 群馬県 | 0 | 1 | 1 |
| 埼玉県 | 3 | 0 | 0 |
| 千葉県 | 1 | 4 | 0 |
| 東京都 | 6 | 0 | 0 |
| 神奈川県 | 1 | 2 | 0 |
| 新潟県 | 0 | 3 | 0 |
| 富山県 | 0 | 2 | 0 |
| 石川県 | 1 | 1 | 0 |

| 自治体名 | 対応済 | 未対応 | |
|------|-----|-----|------|
| | | | 対応予定 |
| 福井県 | 2 | 0 | 0 |
| 山梨県 | 1 | 1 | 0 |
| 長野県 | 0 | 2 | 0 |
| 岐阜県 | 0 | 2 | 1 |
| 静岡県 | 0 | 2 | 0 |
| 愛知県 | 1 | 0 | 0 |
| 三重県 | 1 | 1 | 0 |
| 滋賀県 | 0 | 2 | 0 |
| 京都府 | 1 | 2 | 1 |
| 大阪府 | 1 | 0 | 0 |
| 兵庫県 | 1 | 0 | 0 |
| 奈良県 | 0 | 1 | 0 |
| 和歌山県 | 1 | 0 | 0 |
| 鳥取県 | 0 | 3 | 3 |
| 島根県 | 4 | 0 | 0 |
| 岡山県 | 0 | 2 | 0 |
| 広島県 | 0 | 2 | 0 |

| 自治体名 | 対応済 | 未対応 | |
|-------|-----|-----|------|
| | | | 対応予定 |
| 山口県 | 1 | 0 | 0 |
| 徳島県 | 1 | 0 | 0 |
| 香川県 | 1 | 0 | 0 |
| 愛媛県 | 0 | 3 | 0 |
| 高知県 | 1 | 0 | 0 |
| 福岡県 | 2 | 2 | 2 |
| 佐賀県 | 0 | 1 | 1 |
| 長崎県 | 2 | 0 | 0 |
| 熊本県 | 0 | 1 | 1 |
| 大分県 | 0 | 1 | 1 |
| 宮崎県 | 3 | 0 | 0 |
| 鹿児島県 | 0 | 2 | 0 |
| 沖縄県 | 0 | 1 | 0 |
| 札幌市 | 1 | 0 | 0 |
| 仙台市 | 0 | 1 | 0 |
| さいたま市 | 0 | 1 | 0 |
| 千葉市 | 1 | 0 | 0 |

| 自治体名 | 対応済 | 未対応 | |
|------|-----|-----|------|
| | | | 対応予定 |
| 横浜市 | 3 | 0 | 0 |
| 川崎市 | 0 | 1 | 1 |
| 新潟市 | 1 | 0 | 0 |
| 静岡市 | 1 | 0 | 0 |
| 浜松市 | 1 | 0 | 0 |
| 名古屋市 | 1 | 0 | 0 |
| 京都市 | 0 | 1 | 0 |
| 大阪市 | 1 | 0 | 0 |
| 堺市 | 1 | 0 | 0 |
| 神戸市 | 1 | 0 | 0 |
| 岡山市 | 1 | 0 | 0 |
| 広島市 | 0 | 1 | 0 |
| 北九州市 | 0 | 1 | 0 |
| 福岡市 | 1 | 0 | 0 |
| 横須賀市 | 1 | 0 | 0 |
| 金沢市 | 1 | 0 | 0 |
| 合計 | 52 | 72 | 19 |

※ 「対応予定」とは、今後、環境改善を予定している一時保護所である。

